

AI Beacon の設置状況について
(コトウラ観光産業化プロジェクト事業)

商工観光課

1 目的

ターゲットを絞った観光戦略を策定・展開していくため、AI Beacon システム（スマートフォンから専用アプリ不要で行動データを取得できるシステム）を活用した高度な人流解析を行い、琴浦町における観光客の実態を明らかにするもの

AI Beacon システムの活用について

システムの導入により、主要観光地の滞在状況や滞在時間、また周遊の状況が可視化できるようになる。今年度については、GPS データも活用し、全国のどの地域から来訪され、またその前後でどこを訪れているかも解析することにより、琴浦町に立ち寄る人の動きを明らかにしていく。

この人流解析データを活用し、ターゲットを絞った情報発信や、効果的な周遊ルートを立案していくとともに、3年間運用することによって、効果の検証も行っていく。



AI Beacon 装置

2 実施状況

- (1) 設置日 令和元年 11 月 13 日(水)～14 日(木)
- (2) 設置数 25 箇所 (JR の駅等については、許可後に設置)
- (3) 設置場所 道の駅、光の鰻絵などの主要観光地、飲食店、宿泊施設など

3 今年度の計画

- (1) AI Beacon の設置
- (2) レポート報告【第 1 回目(2 月)、第 2 回目(4 月)】
- (3) GPS データの分析・報告 (過去 4 週間の繁忙期・閑散期のデータを分析)

4 今後の計画 (2 年目、3 年目)

- (1) 分析結果を元に各種施策を企画・立案
観光動態分析を通して、ターゲットや目指すべき体験型観光を検討し、それに沿った施策を企画提案する。
 - ・道の駅「琴の浦」から「ポート赤碕」への回遊促進戦略
 - ・主要な訪問者属性をカテゴリごとに集約し、ターゲットを選定
 - ・ターゲット毎に既存回遊ルートの改善案を企画
- (2) 各種の観光施策実施後、データを元に効果を検証
 - ・道の駅「琴の浦」から「ポート赤碕」への回遊率の増加を計測
 - ・回遊ルート改善案への誘導の効果を計測
 - ・各検証結果に応じて、各種施策の改良を実施する。